

二宮中学校 学校運営協議会 議事録

開催日時：令和5年3月14日（火）15：30～17：00

開催場所：二宮中学校 会議室

出席者：加山委員（会長）、石井委員、川上委員、稲子委員、関口委員、三枝委員、遠藤委員、
小田委員、伊庭委員（校長）、岸委員（教頭）、加藤委員、大森委員（副会長）、
峯尾委員、嘉山委員、吉田、野崎、山田、田中、高橋（教育総務課）
森教育長

議題：（1）学校運営協議会の運営等について

○学習支援

（委員）2学期から始め、年間合計で4回の実施となった。回を重ねるごとに、それまでの反省点を生かしながらの実施となったため、より効果が高まったのではないかと。地域の支援者を取りまとめる窓口は推進員が担い、高校生の取りまとめは担当教員が担った。来年度は、定期テスト後のフォローアップ学習会を実施してみても良いのではないかと。

（委員）参加生徒の増加は定期テストに対する不安感の表れかもしれない。学習会の実施場所を、教員と地域の支援者を同じにすると生徒はどちらかと言えば教員を頼ることが多い。別会場での実施やそれぞれの役割分担等も視野に入れながら、来年度の実施につなげたい。

○施設修繕

（委員）避難時等に使用する表示板の作成と掲示を行った。学校全体を見渡した時に、修繕を必要とする箇所はまだ残っているため、来年度に修繕可能な部分は修繕したい。

（委員）音楽室のカーテンレールも修繕した。表示板作成と掲示は、協議会の委員が地域の支援者を呼び、その支援者がまた別の支援者を呼ぶことで実現できた。人と人のつながりを大切にしながら、来年度も施設修繕を可能な範囲で実施したい。

○防災

（委員）町の防災安全課に協力いただきながら、防災倉庫内の物品確認と防災講演会を実施した。来年度は学校の防災マニュアルの見直しを行いたい。

（委員）防災講演会の内容が二宮町の実態に沿ってとてもためになった。学校や地域で行う防災訓練の目的再考にもつながるのではないだろうか。

（委員）PTA本部が計画していた防災キャンプは実施できなかったが、その代わりとして、災害時に必要と思われる物品の購入を行った。講演会の内容は本当に良かったため、生徒たちにも共有したい。その手立てを考えると共に、地域にも更に広めたい。

○はらっぱマルシェへの参加について

(委員) 当日は晴天にも恵まれ、生徒は 17 名 6 グループの参加となった。参加生徒の友達も来場したため、マルシェが賑やかで温かなものとなった。使用物品の搬入についての反省はあるが、保護者も開催に関して準備から当日まで協力的であった。教員も来場したため、参加していた生徒もやりがいを実感できたのか嬉しそうに見えた。また、そのやり取りを見ていた小学生の子を持つ保護者から、「中学校へ進学することが安心になった。」との言葉もあった。参加者から振り返りアンケートを通して的確な回答を得たため、それを生かしながら次回も取り組みたい。次回の実施日は現時点では未定だが、今回は二宮西中を含め、更により多くの生徒も一緒に参加できると良い。

(委員) 子供たちが地域の人たちと積極的に関わる良い機会となったり、モデルとなる理想の大人像に触れたりするなど、学校教育目標の実現に寄与したのではないか。開催に向け、計画を立てつつ、準備期間をしっかりと取れたことが成功につながったと感じている。

(2) 学校評価について (資料)

主に裏面のまとめを補足。来年度への課題として、不登校、登校渋り等、困っている子供への支援方策を作成したい。教職員の働き方改革も地域と一緒に解決していきたい課題と捉えている。

(委員) 登校時の見守り依頼はどのように進める予定か？

→小学校の学校運営協議会や二宮町社会福祉協議会と連携したい。取りまとめは推進員に担ってもらおうと考えている。

(委員) 地域の人材も限られている。関わる人全員で上手に分担できるようになると良い。

(3) 学校研究について (資料)

学校全体として、温かい雰囲気の中で授業が行われている。課題は、意見を出すことに抵抗感を持つ生徒への支援にはどのような手立てがあるかを探ること、知識習得を目指す授業とのバランスが挙げられる。来年度も今年度の実績を基にしながら、校内研究を更に深めていきたい。

(4) コミュニティ・スクール運営事業経費について (資料)

(5) 次年度へ向けて

予定されている 4 回の学校運営協議会以外にも、必要に応じ個々に集合することがある。来年度の委員選出も現在進めているところである。

(6) その他

(委員) 「はらっぱマルシェ出店報告書」をはらっぱマルシェ実行委員内で共有してよいか？

→良い。

(委員)：今年度の校外学習実施に当たり、二宮中学校2年生対象の鎌倉講演会を実施した。後日、私用で鎌倉に行った際、生徒引率中の二宮西中の教員に偶然出会った。何かの縁であるため、今後もし必要であれば、二宮西中で講演を行うことも可能である。また別な話題だが、先日、品川学園を視察した際、東海寺とのつながりを知り写真を撮ることができた。通勤していた頃は、近くまで来ていたはずだが、それに気付くことはなかった。人はいつどこで学びを得られるか分からない。学びに対するアンテナを高く張り、学び続けるということは大切であると考えさせられた出来事であった。

閉会